

# 令和8年度事業計画

## I 基本方針

2025年「高齢社会白書」によると、2024年10月の我が国の総人口は1億2,380万人であり、そのうち65歳以上の人口が3,624万人と、総人口に占める割合は29.3%と過去最高を更新しており、また香川県では32.8%と全国で22番目となっています。なお、観音寺市においては34.5%と3人に1人を超える方が65歳以上であり、今後もその割合は上昇すると見込まれます。

一方で「高齢化等の雇用の安定に関する法律」の改正を受け、70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務とされたことで継続雇用が定着したものの、観音寺市シルバー人材センター（以下「センター」という。）においては入会者数の減少につながっており、また入会時年齢も約70歳と、センターとしては会員の確保が喫緊の課題となっております。

そのような中、全国シルバー事業協会では、令和7年度に「新たな仲間づくり計画」を策定し、令和12年度までに会員純増10万人超を目指して取り組む方針を示しており、センターにおいても目標値を定めて引き続き会員拡大に取り組んでまいります。

なお、令和5年10月からインボイス制度が、また令和6年11月から特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（いわゆるフリーランス新法）が施行されたことから、センターの会員が請負・委任の形態で就業する契約においては、令和8年4月から厚生労働省が推奨する新たな契約方式へ移行します。合わせて、職員の事務負担や経費の増大を緩和するため、デジタル化をさらに推奨し、会員のデジタルリテラシーの向上に取り組んでまいります。

さらに、センターでは今年度も引き続き「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、観音寺市をはじめ関係当局並びに発注者のご理解とご協力をいただきながら、会員拡大、就業機会の確保、安全・適正就業の推進に努めるとともに、高齢者の能力を生かすことで地域社会に貢献できるよう、次の事業に取り組みます。

## II 事業実施計画

### 1 シルバー人材センター事業

#### (1) 受託調整事業

市内の高齢者の生きがいの充実と活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域の特性を踏まえつつ、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を、観音寺市やその他の公共的団体、民間事業所及び一般家庭から有償で受託し、業務実施会員を選定するとともに適切な対応に努めます。

#### (2) 職業紹介事業

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という。）と連携し、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を希望する市内の高齢者を対象に、有料の職業紹介による就業機会の提供に努めます。

#### (3) 労働者派遣事業

会員に対し、多様な就業機会を確保し提供するため、県連合会と協力のうえ、観音寺事務所として、センター会員を対象に労働者派遣による就業機会の提供・拡大に努めます。

#### (4) 調査研究

多様化する発注者のニーズに応えるため、県連合会が主催する各種研修会及び講習会に積極的に参加し、研鑽に努めることで、スキルアップを図ってまいります。

また、事務の効率化を図るため、引き続きデジタル化への取り組みを積極的に推進するとともに、会員のデジタルリテラシーの向上に取り組み、令和6年度に導入したセンターと会員とのコミュニケーションツール「Smile to Smile」の普及拡大を図り、さらなる活用を進めてまいります。

## (5) 普及啓発

地域住民、事業所などに対しシルバー事業の活用、また会員の加入促進を図るため普及啓発に努めます。

- ☆ 会報「第67号」、「第68号」の発行
- ☆ 市広報誌及び社会福祉協議会情報誌等への広告
- ☆ ホームページ等を利用した情報発信の強化
- ☆ 会員とのコミュニケーションツールを活用した啓発
- ☆ パンフレット・啓発資材等の配布
- ☆ 就業先及び新規開拓事業所訪問
- ☆ 普及啓発月間（10月）に合わせたボランティア活動

## (6) 安全・適正就業の推進

会員の就業中及び就業途上の事故防止及び健康管理についての意識の高揚に努めます。また、関係法令、適正就業ガイドラインを遵守し、「共働・共助」の意識を高め、ワークシェアリングによる会員のローテーション化を進め、公平な就業機会の提供に努めます。

- ☆ 安全・適正就業委員会、安全・適正就業推進員の会の開催
- ☆ 安全・適正就業パトロールの実施
- ☆ 安全・適正就業研修会への参加
- ☆ 安全・適正就業対策事業に関する情報の収集及び提供
- ☆ 作業前の安全チェック、保護資材の貸し出し及び利用の推進
- ☆ 適正な仕事の受注と提供

## (7) 就業機会の開拓・拡大

会員が自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、会員・役職員が共に就業機会の開拓・拡大に努めます。

- ☆ 訪問や広報紙・ホームページの活用による開拓・拡大
- ☆ 県連合会と連携し、新たな分野での会員の就業機会の創出を図る
- ☆ ニーズにあった会員の育成及び技能・技術の向上を目的とした講習会の開催

## 2 法人管理事業

### (1) 会員の状況

事業活動には会員の確保が不可欠であり、市内に居住する健康で働く意欲のある60歳以上の方を対象とした入会説明会を定期的を開催し、会員拡大に取り組んでまいります。

☆ 目標会員数（年度末）      350人

### (2) 会員の福利厚生事業

会員相互の親睦と連携意識の高揚を図り、シルバー事業の理念である「共働・共助」の精神を育成するため、会員互助会に助成します。

### (3) 諸会議の開催

当センターの維持運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

☆ 定時総会      1回開催

☆ 理事会      必要に応じその都度開催